

「いわて・大船渡港セミナー2025in 東京」の開催について

1 趣旨

大船渡港は、国の重要港湾に指定されており、「岩手県港湾統計年報（令和5年）」によると、県内4つの重要港湾の海上貨物取扱量のうち約57%を占めるなど、県内最大の物流拠点として大きな役割を果たしています。

セメントなどのバルク貨物に加え、県内陸の工業団地等のコンテナ貨物も取り扱い、地域産業を支えるとともに、生産地に近い港として二酸化炭素の排出削減にも貢献し、その結果、令和6年度のコンテナ貨物取扱量は過去最高を記録しました。

今後も、当港を核として、地域経済のさらなる発展に貢献するため、荷主や船社のニーズに的確に応えるとともに、全国的な認知度の向上を図ることが重要であり、引き続き、既存貨物の増量や新規荷主の開拓、さらには客船誘致を積極的に推進したいと考えております。

この度、取組の一環として、当港の魅力を広く発信し、荷主や船社との意見交換を通じて利用拡大を図ることを目的に、首都圏において「いわて・大船渡港セミナー2025 in 東京」を開催いたします。

なお、このプレスリリースは、当港の利活用促進の取組について、市民の皆さまにも広く知っていただくことを目的に発信するものです。

2 主催

大船渡港物流強化促進協議会

3 共催

大船渡市、大船渡港振興協会

4 日時

令和7年10月2日（木）16時～19時

5 場所

TKP ガーデンシティ PREMIUM 京橋（東京都中央区京橋2丁目2-1 京橋エドグラン 22階）

6 内容

(1) 第1部 挨拶・セミナー 16時～17時20分

・主催者挨拶 大船渡港物流強化促進協議会 会長 大船渡市長 渕上 清

・大船渡港プレゼンテーション 大船渡市長 渕上 清

・プレゼンテーション 太平洋セメント株式会社 環境事業部

サーキュラーマテリアルグループ サブリーダー 山下 瑞生 氏

(2) 第2部 情報交換会 17時30分～19時

※ 取材は、第1部のみとさせていただきます。

7 対象

大船渡港物流強化促進協議会会員、船会社、荷主企業、物流関係企業等（定員150名）

※ 前回（令和6年度）は、5年ぶりに開催し、129名（13団体30名、41社99名）が出席